社会資本総合整備計画　　事後評価書

計画の名称	うみのまち今治を支える持続可能な港の形成（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和０３年度　～　令和０７年度　(5年間)									重点配分対象の該当	○		
交付対象	今治市												
計画の目標	今治港を中心とした施設整備、改良等を行い、港湾施設の利便性の向上を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	480	A	480	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R3当初）	（R5末）	（R7末）
1	今治港を中心とした生活航路における年間延べ乗降客数の減少を抑制し、約114千人（R7）以上とする。			
	港湾施設の利用状況から算出 （減少率）＝（（令和元年の年間乗降客数）-（令和7年の年間乗降客数））/（令和7年の年間乗降客数）≦（平成25年～令和元年（7年間）の減少率）	185千人	135千人	114千人

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000778403

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R03	R04	R05	R06	R07	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-001	港湾	一般	今治市	直接	今治市	重要	改良	第一桟橋改良	延長L=198m	今治港今治地区	■	■	■			66	-	策定済
		統合補助																	
	A02-002	港湾	一般	今治市	直接	今治市	重要	建設	臨港道路（橋梁）万橋	延長L=31m	今治港今治地区		■	■	■		390	-	策定済
	A02-003	港湾	一般	今治市	直接	今治市	地方	改良	岡村浮桟橋	延長L=65m	岡村港岡村地区		■				24	-	策定済
		統合補助																	
											小計						480		
		合計															480		

案件番号： 0000778403

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画等評価委員会	令和8年10月
	公表の方法
	市HPに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	施設の安定化により、離島航路や貨物荷役の安定的な運営が実現した。また、老朽化した臨港道路橋梁の再構築により、災害発生時の陸上物流について、冗長性が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

隣接する港湾施設の老朽化対策と高潮対策を一体的に講ずることで、臨港道路の安全性向上に努めてまいりたい。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	年間延べ乗降客数		
	最　終 目標値	114千人	生活航路の安定的な利用に加え、観光需要なども増加したことが見込まれる。
	最　終 実績値	165千人	

案件番号：0000778403